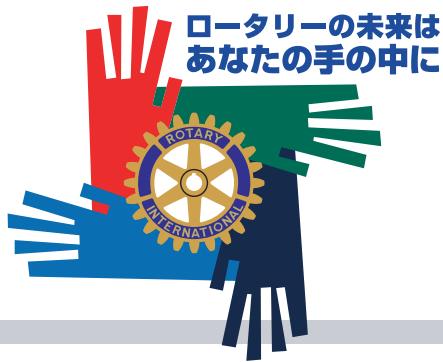


国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

ガバナー一月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary club presidents and secretaries



牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841
E-mail.ushikubo@rid2840.jp URL.http://www.rid2840.jp

Vol.5

2009

11



穂田(ヒツジダ)

【季語】刈り取った後の稻の切り株一面に青々とした稻が再び生え出た田を言う。『ひつじ田に紅葉ちりかかる夕日哉』という蕪村の句もある。

今月の絵画 ●穂田(ひつじ田) <水彩>20号 ガバナー 牛久保哲男 / 画

CONTENTS

地区大会に思うこと

2009-2010年度ガバナー 牛久保哲男	1
地区大会プログラム	2~10
・RI会長メッセージ	5
・RI会長代理ご挨拶	6
・ガバナー挨拶	8
地区大会リーフレット／地域の皆様へ	11
地区大会／ロータリーについて(地域の皆様へ)	12
米山記念奨学セミナー報告	13・14
青少年交換セミナー報告	15・16
会員増強分区会議報告	17・18・19

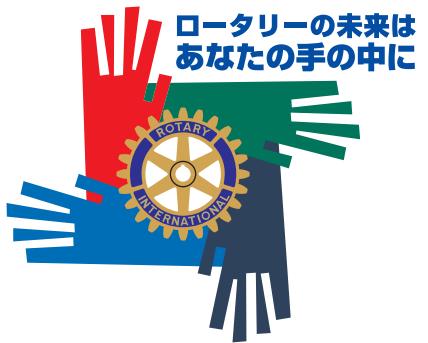
ガバナー公式訪問報告	20~30
台風16号による被災住民支援活動	31・32
福田ガバナーエレクト事務所開設のご案内	33
新入会員紹介	34
地区主要行事一覧／周年行事予定クラブ	35
文庫通信(265号)	36
出席報告	37

地区大会に思うこと



国際ロータリー第2840地区
2009-2010年度

ガバナー 牛久保 哲男



2009-2010年度
国際ロータリーのテーマ

10月17日のRI会長代理としてRI元理事である板橋敏雄様ご夫妻をお迎えして晩餐会が開催され、18日には本大会が挙行され無事終了できました。

これもひとえに47クラブの会員の皆様のご協力によるもので心より御礼申し上げます。

ガバナーの責務は下記のような日程で会議の招集を義務付けられております。

最初に、国際協議会への出席です。来る年度のRI会長のテーマの発表と年度目標等を理解するためのセミナーです。その目標に沿って地区に帰ってから地区全体に浸透するように最初に開催するものが地区チーム研修セミナーです。これは地区役員への伝達です。次に、会長エレクト研修セミナー(PETS)により各クラブの会長に伝達し、そして地区協議会ではクラブの各委員長へ伝達し、地区大会を開催して会員全員に伝達するための一連の流れの中での最大のセミナーと言えるのではないでしょうか。一般会員がRIの組織や役員、また地区の組織や役員、方針などロータリーの基本的なことを理解するための大変重要なものです。ですからできるだけ多くの会員の参加を計画すべきです。特に新入会員や入会2、3年の会員は出来るだけ参加をするようにすることが大切ですし、懇親会に出ることもまたロータリーの良さを知る良い機会ではないでしょうか。退会者の40%が入会3年未満の会員とのデーターがあります。年次大会は別な面からみればお祭りです。祭りを主催するほうも、参加するほうも互いに協力することで盛り上がるものではないでしょうか。それがロータリーの友情の輪を広げ強固なものになり、未来へつながる鎖になると思います。かつて、分割前はよく新潟の地区大会に出席したものです。そして、懇親会に出てその後会員同士で遅くまで飲みあかした思い出は新潟への郷愁となって今も残っております。

2840地区になってから高速道路の整備により時間の短縮はありがたいものです。しかし、便利さは情緒を取り去ってしまうようにも思えます。地区大会の在り方を考える時に来ているのかもしれません。

2840地区のますますの発展と会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

ホストしてくれた伊勢崎RCとコ・ホストの伊勢崎4クラブの会員の皆様に心より感謝いたします。有難うございました。

地区大会プログラム

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

地区大会プログラム

2009年10月18日(日)
伊勢崎市文化会館／クレインパーク山楽荘

ロータリーの未来はあなたの手の中に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

ホスト 伊勢崎 ロータリークラブ
コ・ホスト 群馬境 ロータリークラブ
伊勢崎中央 ロータリークラブ
伊勢崎南 ロータリークラブ
伊勢崎東 ロータリークラブ

ISESAKI JAPAN
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840

地区大会／本会議 プログラム-1



地区大会 プログラム

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度 地区大会 プログラム

2009年10月18日(日) 於:伊勢崎市文化会館

【本会議】司会 森田 高史／アシスタント 中林 久美子

時間	所要時間	プログラム	担当
8:20	60	登録開始・開場	
9:20	2	開会宣言 点鐘	地区幹事 伊能 富雄 ガバナー 牛久保哲男
9:22	3	国歌(日本国歌)並びに ロータリーソング(奉仕の理想)齊唱	ソングリーダー 大和 黙
9:25	2	歓迎挨拶	大会実行委員長 古賀 友二
9:27	20	RI会長代理紹介・ご来賓紹介 地区役員・大会役員紹介 参加クラブ紹介(地区外)	ガバナー 牛久保哲男
9:47	25	参加クラブ紹介(地区内) 6分区8名 ワンフレイズ紹介	ガバナー補佐
10:12	2	物故会員追悼	司会 森田 高史
10:14	10	ガバナー挨拶	ガバナー 牛久保哲男
10:24	10	来賓祝辞	群馬県知事 大澤 正明 伊勢崎市長 五十嵐清隆 伊勢崎商工会議所 会頭 牛久保智昭
10:34	2	祝電披露	司会 森田 高史
10:36	40	RI会長代理 現況報告並びに講話	RI会長代理 板橋 敏雄
11:16	10	【休憩 10分】	
11:26	10	ガバナー報告 大会委員会報告 登録委員会 広報委員会 資格審査委員会 ガバナー指名委員会 規定審議会立法案検討委員会	ガバナー 牛久保哲男 登録委員長 森田 均 広報委員長 横山 公一 資格審査委員長 曾我 隆一 ガバナー指名委員長 山崎 學 規定審議会立法案 検討委員長 矢野 亨
11:36	5	前年度取支報告・監査報告承認	前年度会計長 横山 昇一 前年度会計監査人 西巻 忠彦
11:41	2	大会決議委員会報告	大会決議委員長 清 章司
11:43	2	大会決議・審議・採択	ガバナー 牛久保哲男
11:45	3	記念事業発表	ガバナー 牛久保哲男
11:48	5	記念事業目録贈呈	ガバナー 牛久保哲男
11:53	20	各種表彰 RI関係表彰・ガバナー賞・会員増強表彰・ R財団表彰・米山功労表彰	RI会長代理 板橋 敏雄 直前ガバナー 松倉 紘洋

02

地区大会／本会議 プログラム-2



地区大会・懇親会
プログラム

時間	所要時間	プログラム	担当	
12:13	8	記念品贈呈 RI会長代理・直前ガバナー・地区幹事・ 前年度会計長・前年度副幹事8名	ガバナー 牛久保哲男	
12:21	1	諸事お知らせ	司会 森田 高史	
12:22	58	【昼食休憩 58分】		
13:20	90	特別記念講演 テーマ「今、日本が直面する内外の課題」	ジャーナリスト 櫻井よしこ先生	
14:50	10	【休憩 10分】		
15:00	30	ジュニアオーケストラ	伊勢崎ジュニアオーケストラ	
15:30	10	【休憩 10分】		
15:40	50	ロータリー家族 活動報告 研究グループ交換（安藤団長他3名） 青少年交換学生（帰朝報告他3名） 米山記念奨学生（学生2名） ローター アクト（ローター アクト代表） インター アクト（学生1名）	研究グループ交換委員長 竹内 正幸 青少年交換委員長 蝶田 義徳 米山記念奨学委員長 中繁 基 ローター アクト委員長 宮崎 洋 インター アクト委員長 信澤 卓	
16:30	10	【休憩 10分】		
16:40	7	ガバナー エレクト・ガバナー ノミニー 紹介 ガバナー エレクト挨拶 ガバナー ノミニー 挨拶	ガバナー 牛久保哲男 ガバナー エレクト 福田 一良 ガバナー ノミニー 安藤震太郎	
16:47	15	RI会長代理講評	RI会長代理 板橋 敏雄	
17:02	5	ガバナー 謝辞	ガバナー 牛久保哲男	
17:07	3	次年度開催地代表挨拶	前橋西RC会長 藤井 信行	
17:10	3	閉会の辞 点鐘	大会副実行委員長 藤生 政雄 ガバナー 牛久保哲男	
17:13	2	諸事お知らせ	司会 森田 高史	
17:15		終了		
		【移動 30分】		

懇親会 司会 臨 友幸

時間	所要時間	プログラム	担当
18:05	5	入場セレモニー	
18:10	2	開会挨拶 ホストクラブ	伊勢崎RC会長 小林 孝之
18:12	5	ガバナー挨拶	ガバナー 牛久保哲男
18:17	5	RI会長代理挨拶	RI会長代理 板橋 敏雄
18:22	5	乾杯	ガバナー エレクト 福田 一良
18:27	25	アトラクション マジックショウ『ミラクルマーメイド』	
18:52	40	歓談	
19:32	5	ロータリーソング『手に手つないで』合唱	
19:37	2	閉会挨拶	大会副実行委員長 辻 健夫
19:39	8	退場	

03

地区大会／RI会長 メッセージ



2009-10年度 RI会長メッセージ



親愛なるロータリアン そしてゲストの皆様へ

国際ロータリー2009-2010年度
RI会長 ジョン・ケニー

有益かつ楽しい貴地区大会へ向けジューンと私からの挨拶をお受け取りください。ガバナー牛久保哲男様そして地区大会実行委員会は本日のロータリープログラム、親睦プログラムの為に大変熱心に準備をしてきました。皆さんがこの大会を満喫できる事を確信しております。

毎年約500地区で地区大会が開催されます。ジューンと私は全てのどの大会に出席する事も大変な喜びです。しかし不可能な事は皆さんにもご理解いただけると思います。私たちはRI会長代理として元RI理事 板橋敏雄 を任命いたしました。皆様がRI会長代理を歓迎しました地区大会に向けたメッセージを正しく理解される事を確信しております。

私は会長代理に私の本年度メッセージを強調していただくように依頼いたしました。ボリオ撲滅運動、水・保健・飢餓救済・識字率向上、職業奉仕責務の重要視そして会員組織の拡大です。これらのすべての事はあなたと貴地区ロータリアンが重要な役割を果たすのです。確かにロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。

敬具

地区大会／RI会長代理 ご挨拶



ご挨拶



国際ロータリー 2009-2010年度

RI会長代理 板橋 敏雄

この度、国際ロータリー第2840地区2009-10年度地区大会が、ガバナー牛久保哲男様、地区大会実行委員長古賀友二様の司宰により、意義ある大会として盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。私は、2009年7月1日付けのEmailにて、国際ロータリーJohn Kenny会長から、貴地区の10月18日開催の地区大会に、John会長とJune奥様の代理として家内の律子と共に出席する様要請を受けました。私は、躍り上がりんばかりの歓喜と感謝の感動の中で、直ちにお受けする旨のEmailをご返事させて戴きました。それには次に申し上げる様な理由がありました。

私は、1962年4月に足利東RCに入会し、爾来47年に亘り多くのロータリアンの御教導を受けお蔭様で今日を迎えております。

私の入会時には、355地区で群馬・新潟・栃木・茨城4県が1地区でした。私は、1965年クラブ幹事を勤めた後、1970年に新設されたインターラクトクラブの地区委員に任命されました。当時、355地区的インターラクト委員長は直前ガバナーの前原勝樹先生でした。先生は、重田政信元理事の岳父に当たられる方で、「ロータリー入門書」の著者として、全国で有名なロータリー学者でしたが、決して権威主義者ではなく、私の様な若造にも手を取るようにロータリーを教えて下さいました。インターラクトクラブの推進の為に、2年続けて、当時17クラブの会長を連れてハワイへ研修旅行を致しまし

たが、そのお供をさせて頂き、その間じっくりとロータリーのあるべき道を学ぶ事が出来たのです。そして、1979-80年度のガバナーをお努めになられた牛久保海平様（現ガバナーのお父様）には、商工会議所活動を通じて大変にご指導を頂いたのです。豪放磊落な性格から、会議所のあり方を教えて頂いたお陰で、私は15年足利商工会議所の会頭を勤める事が出来たものと感謝いたしております。以上申し上げました様に私は、この群馬の地、2840地区には、私を今まで育てて下さった大恩を感じているのです。とても頂いたご恩に報いる事など出来るとは思っては居りませんが、この様な機会を頂いた事が私の人生にとって大きな喜びと成ったのです。

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」と言うメッセージを掲げられたJohn Kenny 会長は、クラブと地区的意向を聞いた末にRI理事会が採択した国際ロータリー長期計画に盛り込まれた「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔さ」「リーダーシップ」というロータリーの中核となる価値観の強化を宣言されています。この様なロータリーの歴史の中で積み上げられて来た私たちの徳目をこの地区大会において、楽しく活発に語り合い、皆様が強く手を繋ぎあう事によって、明るいロータリーの未来を形作って行こうではありませんか。地区大会の大いなる成功を御祈念申し上げて祝辞と致します。

2009-10年度 RI会長代理
ご挨拶

05

地区大会／RI会長代理 プロフィール



2009-10年度 RI会長代理
プロフィール



国際ロータリー2009-2010年度
RI会長代理 板 橋 敏 雄

■略歴

生年月日：1931年1月17日
最終学歴：一橋大学商学部 1953年3月卒業

《ロータリー歴》
 1962年4月 足利東ロータリークラブ入会
 1973～74年度 足利東ロータリークラブ会長
 1987～88年度 RI 255地区(栃木・茨城)ガバナー
 1992～94年度 ロータリー財團ゾーンコーディネーター
 1993～96年度 ロータリーの友委員長
 1995～96年度 RIコミュニケーション委員会委員
 1995年・1996年 国際協議会トレーニングリーダー
 1996～97年度 RIゴーン・トレーニングリーダー¹
 1999～00年度 RIアジア問題委員会委員
 2000～01年度 RIアジア問題委員会委員長
 2001～03年度 国際ロータリー理事
 2003～04年度 2004大阪国際大会チーフSAA
 1996～00年 5回の国際大会SAA
 1998～00年 3回の国際協議会SAA
 1995・98・01年 3回の規定審議会SAA
 2005～07年度 ポリオ・プラス日本担当顧問
 2005～06・07～08年度 RI会員増強・退会防止委員会委員
 2007～08年度 2009～10年度RI会長選考委員会委員

2007～09年度

ロータリー・センター委員会委員
 2007年度～ 勤ロータリー米山記念奨学会理事長
 2008～09年度 保健および飢餓救済支援グループ
 アジア担当エリア・コーディネーター
 2009～10年度 2010年国際研究会－モントリオール委員会
 委員

公職

1974年以降 栃木県塗料商業会会长
 1986年以降 日本塗料商業組合常任理事・経営委員長
 1992年以降 足利市国際交流協会会长
 1993～07年 足利商工会議所会頭
 2007年11月～ 足利商工会議所特別顧問
 2004～06年 (社)栃木県経済同友会代表幹事
 2005年～07年 日本商工会議所まちづくり特別委員長
 2005年～07年 日本商工会議所政策委員会 副委員長
 2007年以降 日本商工会議所政策委員会 委員
 2007年以降 (社)栃木県経済同友会筆頭代表幹事

職歴

(社)板通 取締役会長

叙勲

2001年4月 獲四等瑞宝賞 受章

地区大会／ガバナー 挨拶



ご挨拶



国際ロータリー第2840地区
2009-2010年度
ガバナー 牛久保 哲男

2009-10年度 ガバナー 挨拶

国際ロータリー第2840地区年次大会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。本大会にジョン・ケニーRI会長代理として板橋敏雄先生(RI元理事)ご夫妻をお迎えし、また、ご来賓各位や重田政信RI元理事ご夫妻、地区内外のパスト・ガバナー、同期ガバナー、フィリピンのサンフランシスコ・デルモンテRC、第2570地区本庄RCの皆様にご参加いただき誠に有難うございます。また、地区内約1,000名の会員の登録を頂きロータリーの友情に心より感謝申し上げます。

さて、ジョン・ケニーRI会長の本年度のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」であります。私達を取り巻く経済環境はサブプライムローンによる金融危機に起因する景気の低迷はいまだ先の見えない状況が続き、政治においては自民党の崩壊と民主党政治の始りは前途多難な状況の中にあります。このような状況の中において私達ロータリーアンは地域においても、また企業にあってもリーダーとしての立場を十分に認識し、常に高い道徳的水準を保つよう行動せねばならないでしょう。また、クラブにおいては親睦を深めお互いの友情を確かめ合い楽しいクラブライフを継続できるように助け合いたいものです。ジョン・ケニーRI会長は「新しいプログラムや現実的でない目標は設定しない代わりに年度末に会員が純増している」ことをお願いしております。これまでに38のクラブ訪問をしてきて

会員増強に苦労していないクラブはありません。しかしながらこのような中でも着実に増強をしているクラブもあります。そして、増強しているクラブの活動には4つの共通点があることをお話ししてきました。第1は会長、並びに会員増強委員長の増強への強い意志、第2はプロジェクトチームの結成、第3に見込み会員のリストアップ、第4は3年の長期計画と明確な目標設定であります。私の年度が始まってすでに4ヶ月、あるいはまだ4ヶ月と考えることもできます。しかしながら時は確実に過ぎて行きます。一人一人の小さな一步でも未来に続く大きな礎になることを確信して「奉仕の理想」に向って羽ばたこうではありませんか。諸先輩が残して行った資産を未来へつなぐ行く使命が私達にあります。どうかご出席の皆様のご活躍をご期待申し上げます。この後、特別記念講演としてジャーナリストの櫻井よしこ先生による「今、日本が直面する内外の課題」と題して講演を頂きます。また、懇親会による会員相互の親睦をはかり友情の輪を広げ、ロータリーの未来をあなたの手の中に育てて下さい。

最後になりましたが本大会のホストをいただきました伊勢崎RCの会員の皆様並びにコ・ホストの群馬境・伊勢崎中央・伊勢崎南・伊勢崎東RC会員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

地区大会／実行委員長・ホストクラブ会長 挨拶



ご挨拶

地区大会実行委員長
古賀友二
(伊勢崎ロータリークラブ)



ロータリアン・ご関係者の皆様、本日は「20万市民が安心して暮らせる県央都市いせさき」によこそおいで下さいました。心より歓迎申し上げます。

製造業を中心として発展目ざましい伊勢崎市であります、昨年後半からの不況により大きな影響をうけました。現在は景気も徐々に回復が感じられる様になりました。その様な中で伊勢崎では三回目の地区大会が板橋敏雄RI会長代理ご夫妻をお迎え致しまして、この伊勢崎市文化会館で開催されますことは伊勢崎ロータリークラブ会員にとりましては大きな喜びとするものであります。

又本日は、ジャーナリストの櫻井よしこ先生をお迎え致しまして「今、日本が直面する内外の課題」と致しまして講演会が開催されます。どうか楽しみにお聞きして頂きたいと思います。

本大会がRIジョン・ケニー会長の「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を実践して益々のロータリー発展の礎に出来たら幸いと存じます。

終わりに群馬境・伊勢崎中央・伊勢崎南・伊勢崎東のコホストクラブの皆様に大変お世話になりましたことを感謝してご挨拶と致します。

地区大会実行委員長挨拶・ホストクラブ会長挨拶

ご挨拶

ホストクラブ会長
小林孝之
(伊勢崎ロータリークラブ)



本日は、RI会長代理、板橋敏雄様ご夫妻を初め多くのロータリアン並びにロータリー家族の皆様、ようこそ20万都市伊勢崎へお越し下さいました。地域をあげて皆様を心より歓迎申し上げます。

伊勢崎市は、上毛カルタに「銘仙織り出す伊勢崎市」とうたわれておりますが、近年は立地の良さと道路網整備が進み、工業、物流、そして商業が盛んな産業都市に変貌しております。

そんな地域の中で活動している当クラブとしては、地区大会を開催させていただけることは、非常に名誉なことであり、大きな喜びであるとともに、会員一同燃えに燃えているところであります。

本大会では、本年度RI会長ジョン・ケニー氏のテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」を多いに語らい交流を深めて頂きたいと思います。

最後になりますが、本大会を開催するにあたり、コ・ホストクラブとしてご協力いただいた市内4ロータリークラブの皆様に深く感謝申し上げます。

地区大会／特別記念講演



特別記念講演

演題「今、日本が直面する内外の問題」



講師

ジャーナリスト 櫻井よしこ先生

- ・ベトナム生まれ
- ・新潟県立長岡高等学校卒業
- ・ハワイ大学歴史学部卒業

〈職歴等〉

- 1971～74 クリスチャンサイエンスモニターペー紙 東京支局勤務
1975～77 アジア新聞財団 DEPTH（デプス）NEWS 記者

- 1978～82 アジア新聞財団 DEPTH NEWS 東京支局長
1980～96 NTVニュースキャスター
1980～現在 ジャーナリスト
・94年度SJ賞（女性放送者懇談会賞）受賞
・95年第26回大宅壮一ノンフィクション賞受賞
・98年第46回菊池寛賞受賞

特別記念講演

アトラクション ×××××××××× 伊勢崎ジュニアオーケストラ



●プログラム

1. バッハ 管弦楽組曲第2番より
ロンド
サラバンド
ブーレ
ポロネーズ
メヌエット
2. フォスター オールドブラックジョー
3. ブラームス 子守歌
4. モーツァルト 交響曲第14番 K114より
第1楽章 アレグロモデラート
第3楽章 メヌエット
第4楽章 アレグロモルト

当団は、1998年（平成10年）青少年の健全育成を目標として設立しました。

現在、小学生から大人まで40名余の団員が、毎月曜日の夜、耕の郷で練習を続けています。

また、昨年からは群馬交響楽団などで活動する小松英都、竹内千尋、宮坂俊一郎、中條秀記の各先生方に御指導して頂くようになり、身近にプロの音に接することができるようになったため、増え練習に力が入っています。

本日は、市民オーケストラの前橋交響楽団はじめ、市民の音楽愛好家の皆様、また群馬交響楽団からもヴァイオリンの松本花菜先生、ヴィオラの加藤大輔先生、コントラバスの吉見雄二先生にお手伝い頂いています。

- ・設立 1998年（平成10年）5月
- ・目的 青少年の健全育成
- ・団員数 43人
- ・練習日 毎週月曜日 19:00～21:00
- ・練習場所 耕の郷 円形交流館
- ・指導者 小松英都 竹内千尋
宮坂俊一郎 中條秀記
- ・3月末（又は4月はじめ）にコンサートを開催。
その他、子供のクリスマスコンサートや地域のイベントコンサート等に参加。

地区大会リーフレット／地域の皆様へ



国際ロータリー第2840地区
2009-2010年度

地区大会

地域の皆様へ

本日はお忙しいところ、私共、国際ロータリー第2840地区 地区大会の「記念講演会・演奏会」において頂きました、誠にありがとうございます。

私共ロータリークラブは、世界に200ヶ国を超える地域で、120万人（日本では9万人）以上の会員を擁し、当国際ロータリー第2840地区（群馬県内）におきましても、47クラブ2000人の会員を擁する「奉仕の理想」を鼓吹し、育成することを希求している団体であります。本日は折角の機会でもありますので、講演会・演奏会に続きまして、「ロータリーファミリーの活動報告」までお付き合い頂ければ幸甚です。

お時間の許す限り、おくつろぎ頂きますようお願い申し上げます。

～本日のプログラム～

特別記念講演 PM 13:20～

「今、日本が直面する内外の問題」

講師・ジャーナリスト 櫻井 よしこ先生

ベトナム生まれ
新潟県立長岡高等学校卒業、ハワイ大学歴史学部卒業

（職歴等）

1971～1974 クリスチャンサイエンスマニターニュース紙 東京支局勤務。
1975～1977 アジア新聞財団DEPTH(デプス)NEWS記者。
1978～1982 アジア新聞財団DEPTH NEWS 東京支局長。
1980～1996 NTVニュースキャスター。
1980～現在 ジャーナリスト。

- ・94年度SJ賞(女性放送者懇談会賞)受賞
- ・95年第26回大宅壮一ノンフィクション賞受賞
- ・98年第46回菊池寛賞受賞

演奏会 PM 15:00～

「伊勢崎ジュニアオーケストラ」

当団は、1998年(平成10年)青少年の健全育成を目指して設立しました。現在、小学生から大人まで40名余の団員が、毎週月曜日の夜、耕の郷で練習を続けています。また、昨年からは群馬交響楽団などで活動する小松英都、竹内千尋、宮坂俊一郎、中條秀記の各先生方に御指導して頂くようになり、身近にプロの音に接することができるようになったため、増え練習に力が入っています。

本日は、市民オーケストラの前橋交響楽団はじめ、市民の音楽愛好家の皆様、また群馬交響楽団からもヴァイオリンの松本花菜先生、ヴィオラの加藤大輔先生、コントラバスの吉見雄二先生にお手伝い頂いています。

プログラム

1. バッハ 管弦楽組曲第2番より
ロンド、サラバンド、ブーレ、ポロネーズ、
メヌエット
2. フォスター オールドブラックジョー
3. ブラームス 子守歌
4. モーツアルト 交響曲第14番 K114より
第1楽章 アレグロモデラート
第3楽章 メヌエット
第4楽章 アレグロモルト

設立 1998年(平成10年)5月

目的 青少年の健全育成

団員数 43人

練習日 毎週月曜日 19:00～21:00

練習場所 耕の郷 円形交流館

指導者 小松 英都 竹内 千尋

宮坂俊一郎 中條 秀記

3月末(又は4月はじめ)にコンサートを開催。

その他、子供のもりクリスマスコンサートや地域のイベントコンサート等に参加。

発表 PM 15:40～

「ロータリーファミリー活動報告」

青少年交換など、ロータリーの各種奉仕活動について、ロータリーファミリーから活動報告を致します。

■裏面をご覧下さい。

地区大会／ロータリーについて（地域の皆様へ）

ロータリーファミリーについて

ロータリアンの親族をはじめ、物故会員の配偶者、ロータリー財團学友、研究グループ交換メンバー、ロータリー青少年交換学生、ローターアクター、インター・アクター、RYLA参加者、米山奨学生、インナー・ホイルおよびその他の配偶者のグループ、世界ネットワーク活動グループなどの皆様をいいます。

I. 研究グループ交換(Group Study Exchange)

事業や専門職務経験の浅い25～40歳の男女数名のチームを編成し、2国間で4～6週間の交換旅行を行い、文化と職業に関する交流の機会を提供するプログラムです。

当該地区では、ほぼ3年毎に実施され、昨年度、第3700地区（韓国大邱市）と2008年10月13日～11月10日の期間受入れ、2009年4月13日～5月11日の期間訪問し、4名のグループの派遣を実施致しました。

II. 青少年交換(Youth Exchange)

年齢15～19歳の中等学校の年齢層の学生が、国際理解と親善を推進するために、最長1年間に渡り海外で勉強し滞在する、2国間の交換プログラムです。

当該地区では、昨年度D5100地区（米国 オレゴン）より、夏期交換学生4名の受入れを行い、当該地区から3名の派遣を実施致しました。

また、1年交換学生については、D5100地区、D7170地区（米国 ニューヨーク）より各1名受入れを行い、当該地区からは2名の派遣（米国 オレゴン・ニューヨーク）を実施致しました。

III. 米山奨学生

全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

年間の奨学生はおよそ800人で、これまでに支援してきた奨学生は、累計で1万4500人に達しています。

当該地区では、昨年度、21名の奨学生を受け入れ、14クラブが世話を務めています。奨学生の主な出身国は、中国、ベトナム、スリランカ、パングラエッシュなどです。

IV. ローターアクト(Rotaract)

奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、18～30歳までの青年を対象に、ロータリークラブが提唱するクラブで、全国に278クラブ5000人以上の青年が活動しており、ロータリークラブが提唱クラブとなり、指導・育成しています。

当該地区では、県内に10クラブあり、会員70名を擁して活動しています。

V. インターアクト(Interact)

奉仕と国際理解推進に貢献する若い人のために、ロータリークラブが提唱するクラブです。入会できる者は、高校に在学中の学生、または年齢14～18歳までの青年です。ロータリークラブが提唱クラブとなり、指導・育成しています。

当該地区では、県内16高校に16のクラブがあり、会員334名を擁して活動しています。

ロータリーとは～ロータリーの誕生とその成長～

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を開いていた青年弁護士ボル・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーは集会を各自の事務所を持ち回りで順番に開くことから名付けられたのです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれ、国境を超えて、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数33,581、会員総数1,233,017人（2009年5月31日RID公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求めるようになり、現在は多方面にわたって多くの貢献を行っています。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理念を鼓吹し、これを育成し、特に次の事項を鼓吹、育成することにある。

第1 奉仕の機会として知り合いを広めること

第2 事業及び専門職務の道徳水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するため、その業務を品位あらしめること。

第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。

第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

国際ロータリー第2840地区
牛久保ガバナー事務所

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-21-2840 FAX.0270-21-2841
E-mail. ushikubo@rid2840.jp URL. http://www.rid2840.jp

伊勢崎ロータリークラブ

〒372-0034 群馬県伊勢崎市茂呂町1-389 クレインパーク山楽荘内
TEL.0270-24-9966 FAX.0270-24-9968

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

米山記念奨学セミナー報告-1

担当副幹事 大澤 孝一

- 1.日 時：2009年9月19日(土) 12:30開会 16:00閉会
- 2.会 場：伊勢崎市 クレインパーク山楽荘
- 3.参加者：106名（地区役員31名、各クラブより75名）
- 4.目 的：各クラブの会長、米山奨学会委員長、カウンセラーに対して
今年度の概要及び基本的な知識の習得を目的として開催

米山記念奨学セミナーが表記の通り開催されました。牛久保哲男ガバナーの挨拶ではロータリアンが奨学生にどう接すかということについて勉強してもらいたい、又、松倉紘洋 米山記念奨学会評議員の挨拶からは、2840地区は日本の地区では34地区中14番目で全国平均を少し下回るので、米山記念奨学制度の意義を充分理解して積極的に支援していただきたいとのお話がありました。その後、中繁 基 米山記念奨学会委員長による挨拶、次に、米山記念奨学生 中国の劉 娜さん、ベトナムのチューン・アン・ホアンさんからは、自身の体験談を交え、この奨学制度がどれだけ奨学生への大きな支援となっているか、また支援してくださるカウンセラーはじめロータリアンの皆様に心より感謝申し上げたいとのお話がありました。その後、米山記念奨学会作成のDVD（心をつないで世界へ）を見ました。このDVDは、例年の米山のDVDと違い米山学友会のことについてが主なテーマであり、米山奨学生が帰国してからも学友会会員として、国際親善に繋がる活動していることなど、学友会のことがよく分かり見た人にとっても好評でした。次に、高木米山記念奨学会常務理事によりパワーポイントでの45分間での2840地区的寄付金の推移又用途についての説明、奨学生の基本的条件、そしてロータリーとしては、どのような学生を求めているかについて説明がなされました。2840地区としての重点方策（① 一国の占める割合が50%を超えないこと ② 原則として学生の居住地は2840地区であること ③ 健全で将来の目標が明確な学生）についても詳しく説明がなされました。次に10分間休憩の後、ガバナー補佐の司会により8分科会に分かれて、米山奨学寄付増進とのテーマで熱心な討議がなされました。その後の分科会報告では、各クラブともに目標寄付額達成のため、独自の創意工夫をしていることがわかりました。また、今回のセミナーで見たDVD（心をつないで世界へ）を希望クラブだけではなく、地区内全クラブに配布していただきたいとの要望がありました。

最後に今回の米山セミナーにより、多くのロータリアンが米山奨学生に対してより一層理解を深めていただき、寄付への協力、奨学生の受け入れなど積極的にご支援いただけると信じ報告といたします。

|米山記念奨学セミナー報告-2



【米山記念奨学会常務理事 高木バストガバナー】



【牛久保ガバナー】



【中繁米山記念奨学委員長】



【米山記念奨学生〔群馬大学〕 チューン・アン・ホアン(ベトナム)】



【牛久保ガバナー挨拶】



【セミナー会場】

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

青少年交換セミナー報告-1

担当副幹事 峯岸 則幸

- 1.日 時：2009年9月27日（日）15:00開会 17:15閉会
- 2.会 場：伊勢崎市 ニューいづみ
- 3.参加者：84名（地区役員21名、各クラブより36名、学生・保護者27名）
- 4.目 的：各クラブの国際奉仕担当委員長に対して
　　今年度の青少年交換プログラムの募集要項、派遣・受入の際の留意点の周知。
　　ならびに交換学生・保護者との交流、情報交換を目的として開催

青少年交換セミナーが表記の通り開催されました。蛭田義徳青少年交換委員長の挨拶では、青少年交換プログラムへの参加希望者が近年減少しているので、各クラブの国際奉仕担当委員長さんには特に派遣・受入に積極的に協力していただきたいとのお願いがありました。次に牛久保哲男ガバナーの挨拶では青少年プログラムの意義を充分理解していただき、留学を希望する学生に多くのチャンスが与えられるよう協力して欲しいとの要請がありました。続いて蛭田委員長より青少年交換、新世代交換の説明がなされましたが、プログラム終了後の交換学生とロータリーとの関係が希薄になる傾向なので、地区として是非ROTEXを充実させたいとのお話をありました。セミナーに出席した夏期交換学生の関菜央美さん、御任流水さんからの帰朝報告では、2人ともに米国のホームステイ先での貴重な経験談、1年交換プログラムへの参加希望、そして機会を与えてくれたロータリアンへのお礼の言葉がありました。1年交換学生の田中慧君からの報告では、1年間の米国留学により英会話の上達だけでなく、雄大なアメリカの自然の中での貴重な体験により、人間としての成長を感じられ、もう一人の1年交換学生の小林菜美子さんからは、流暢な英語での報告であり、1年あれほど話せるようになるのかと感心させられました。3名の来日学生からは、来日間もないのに関わらず日本語での抱負発表があり、3名とも日本食が大好きでホームステイ先では楽しく過ごしている様子でした。その後、学生に対しての質疑応答、10分の休憩を挟んで、蛭田委員長によるQ&Aでセミナーは終了致しました。

セミナー終了後、部屋を替えて来日学生歓迎会・帰国学生交流会が開かれ、ロータリアン、交換学生、保護者、ホストファミリー間の情報交換、親睦が図られました。

今回のセミナーにより、多くのロータリアンが交換プログラムへの理解を深めていただき、派遣・受入両面への積極的な取り組みをしていただけだと考えております。

|青少年交換セミナー報告-2



【1年交換学生のスピーチ】



国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第1回 第4分区B 会員増強分区会議報告書

第4分区B ガバナー補佐
石井 信義

日 時：8月21日 午後6時30分～8時00分

場 所：館林ニューミヤコホテル

出席者：館林RC／小暮 雅丈会長、滝野 瀬博志幹事、荻野 将樹会員増強委員長
大泉RC／星野 薫会長、若旅 吉昭幹事、諏訪 輝男会員増強委員長
館林西RC／館野 正夫会長、中谷 修幹事、内田 年一会員増強委員長
館林東RC／佐藤 珠夫、青木 一夫幹事、橋田 三造会員増強委員長
館林ミレニアムRC／中山 勉会長、茂木 浩幹事、小磯 泰男会員増強委員長

本年度第1回目の会員増強分区会議が開かれた。会議は第4分区Bで組織されている5RCの各会長・幹事・会員増強委員長が出席した。

1.石井信義ガバナー補佐本日の会議の主旨説明(第4分区B・5クラブで各クラブ持ち回りの幹事役で年5回、会員増強を中心に各クラブの情報交換を行う。)

【第1回／館林RC担当】

過去10年間の日本、及び2840地区の会員数の減少の状況。

日本全体で平均して1年に2,000人減少、これは当2840地区と同数。そして、2840地区では年50名の減少。その中で当第4分区Bが昨年減少数が最大になった。危機感をもって全クラブの会長、幹事、会員増強委員長の皆様には対応してほしい。参考資料として昨年度、最も多数の会員増強を行った、伊勢崎中央RCの資料を充分参考にしてほしい。

2.各クラブの会員増強に対して現状を発表。

■館林RC／小暮会長から：牛久保年度に入り2名入会。本日、例会時に新会員の入会式を行い石井ガバナー補佐にバッジと名札を付けてもらう。会員の金融機関支店長を活用して情報提供を得て入会要請を行う。JCの後輩、ボイスカウトの仲間のツテを頼る。会員からの情報提供。

■大泉RC／諏訪増強委員長から：大泉RCが57名から38名に19名の大減少。本当に申し訳ありません。何故これだけの退会者がでたか原因報告。意見、考え方の異なる人、高齢者、体調不良、無理な増強を行った為、会員等の負担が原因。町長選のしこり、太田市との合併交渉問題などいろいろ重なる。問題解決は未だ多数存在している為、退会防止も取り組んでいる。5名の増強を考えている。

■館林西RC／館野会長から：分区内で1番少ない少人数クラブになったが、5名の入会を目標としている。新年度1名入会ありました。今現在選挙で動きがとれないが、邑楽町を中心の人選をしていきたい。元OBの子息をもう一度見直して勧誘したい。会員各1名の推薦をお願いしたい。一方で、現在も退会が心配な会員がいるので、退会防止に力を入れたい。

内田委員長から：20年以上の経験豊富な会員6名を中心に新会員入会を何とかしたい。

■館林東RC／橋田委員長から：年1名の増強を考えている。何人か心得た人に当たったが難しい。会員1名の推薦をお願いしたい。

石井ガバナー補佐から：私のクラブだが、ここ数年新会員の入会がありません。今月、会員増強月間ですので橋田委員長よろしくお願ひします。

■館林ミレニアムRC／小磯委員長から：増強には長期目標30名にする。短期目標3名の増強を立て、20名の候補者リストを作成している。長期目標30名はスタート時の会員数に戻したい思いから。しかし、候補者リストに接触中だが、打率が悪くノーヒットが現状。会員増強、退会防止には館林RC以外4クラブとも非常に苦労しているが、実際にこの経済不況の中、増強に成功しているクラブも多数あります。例会の活性化、会員の考え方の違い、親睦等これらの問題を乗り越え、何とかガバナー公式訪問時に1人でも多く入会式が出来るようによろしくお願ひしたい。

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第1回 第6分区B 会員増強会議議事録

第6分区 ガバナー補佐
伊原 喜久雄

第1回 会員増強会議を8月22日、安中市の並木苑で開催した。当日は午後7時から開催を行い、19名の参加を頂いた。各クラブより、クラブの悩みや活発に活動しているクラブの運営状況等についても意見が多数出された。今後のクラブ運営に大いに役立つ会議となつた。

以下にその一部を取りまとめた。

●退会防止案について

- 1.会員相互の親睦を図る。
- 2.会費の見直しを行う。
- 3.親睦行事を積極的に取り入れ、全員参加型のクラブ運営を行う。
- 4.入会金や年会費の負担軽減を図る。
- 5.楽しい例会とするように心がける。
- 6.現状に即して変えていかなければならないことを変えていく。
- 7.欠席の多い会員の近くで、移動例会または例会変更を行いその会員の出席を呼びかけ、例会に出やすい環境を整える。
- 8.例会を新鮮で楽しくなるように、アイデアを出して開催する。
- 9.月1回 夜間例会を行いながら、会員相互の会員相互の親睦を深める。
- 10.ロータリアンとしての自覚が持てるための研修を行い、行事に積極的に参加させる。
- 11.会員の意見をよく聞くようにして、楽しいクラブ運営を行い出席率の向上を図る。

●会員拡大について

- 1.会員増強プロジェクトチームを立ち上げる。
- 2.全員で新会員の呼び込みを図る。

【第6分区会員増強会議／出席者19名】

	会長	幹事	会員増強委員長
富岡RC	荻野 勝美		村上 明男
藤岡RC			
安中RC	関根 俊夫	堀口 正孝	寺田 武夫
藤岡北	高橋 昭雄	渡辺 泓美	深井 正毅
富岡中央RC	矢野 英明	富岡 隆	茂木 始
碓氷安中RC		菅田 秀樹	山崎 悟
藤岡南	水上 旭岳	豊川 一男	
富岡かぶら	森 幸一	山崎 邦男	齋藤 勝也
ガバナー補佐	伊原 喜久雄		

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第2回 第2分区A 会員増強分区会議

第2分区A ガバナー補佐
八木橋 祥介

日 時	平成21年9月5日／18時30分～20時20分		
場 所	桐生俱楽部 2F 大広間		
出席者	桐生RC	ガバナー補佐 八木橋 祥介	副会長(会長代理) 川島 康雄
		幹事 野間 義弘	クラブ研修リーダー 金子 篤郎
		会員増強委員長 岸田 信克	
	桐生南RC	幹事 加藤 洋	クラブ研修リーダー 川堀 良治
		会員増強委員長 川堀 良治(兼務)	
	桐生西RC	会長 下井田 秀一	幹事 向田 靖
		クラブ研修リーダー 根本 正則	会員増強委員長 塚本 貢
	桐生中央RC	会長 菊地 雅子	幹事 樋口 一枝
	桐生赤城RC	会長 小林 壮一郎	幹事 長谷川 義雄
		クラブ研修リーダー 星野 栄助	

議 事 錄	
■ 開会挨拶	趣旨説明：ガバナー補佐／八木橋 祥介
■ 研修	講師：地区管理運営委員長／川堀 良治 「会員増強に関して」パワーポイントによる講義
■ 推進計画発表（5クラブ）	
□ 桐生	退会を防止し、純増1名以上、80%の会員維持を達成する為に早期に委員会を開催し取り組む。
□ 桐生南	会長方針8名の入会を目標にプロジェクトチームを結成。
□ 桐生西	純増1名以上、80%の会員維持を目指し二世を含め紹介・協力を全会員に呼び掛ける。
□ 桐生中央	会員増強・退会防止を今年度の活動の最優先課題として、全会員で取り組む。
□ 桐生赤城	会員増強・退会防止委員会会議を開催し、会員数42名を達成する為に全会員で努力をして行く。
■ 意見交換	○出席率低下 ○メイクの現状 ○スリーピングメンバーの対応 ○景気悪化による退会防止の難しさ 等
■ 閉会	

国際ロータリー第2840地区／第4分区A

|太田西ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

太田西ロータリークラブ
会長 五十嵐 敏明
幹事 斎藤 宏善

今年の太田西ロータリーに対する牛久保ガバナーの公式訪問は昨年とほぼ同じ時期に当クラブの例会場でありますティアラグリーンパレスで9月2日(水)行われました。

牛久保ガバナーは予定どおり午前11時に到着。玄関前で記念撮影後五十嵐会長の案内で懇談会会場に案内し予定時間の11時10分には懇談が始まりました。出席者は、五十嵐会長、斎藤幹事、大塚会長エレクト、森山副幹事、中村会員増強委員長、氏原研修リーダーでした。

懇談の内容は主に会員増強に関してのガバナーの実績、ガバナーが所属しているクラブでの出席率の話し、又一般的な北関東縦貫道路工事進捗の話、ガバナーの生い立ちや会社の話など予定時間が過ぎるほど熱心に又なごやかな雰囲気で懇談が終わりました。

続いて例会場に入り昼食後12時30分から例会開始、五十嵐会長からガバナー公式訪問歓迎の挨拶、幹事、各委員長報告後牛久保ガバナーからの講話をいただきました。講話の内容といたしましては、地区内クラブの半数の訪問が終わり大小さまざまなクラブがあるがそれは問題ではない、大切なのは活動状況であり活力は親睦である、例会での出席率の良いクラブは明るい、昼食は誰でも必ずどこかで食べる、他のクラブへマイクにいけるはずです、ロータリーの原点は、クラブで始まりクラブで終わる、クラブには自治権がある、CLPに付いても必ず作らなければならないと言うものではない、社会奉仕などどんな奉仕でもそれを禁止することは出来ない、RIがクラブをコントロールすることは出来ない、今年度のジョンケニーRI会長もクラブを大切にしている、と云う話をしてくれました。

その後参加者全員で記念写真。そしてクラブ協議会にはいりました。

クラブ協議会では会員増強委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、ロータリー財団委員長、米山奨学委員長からそれぞれ発表がありそれに対しガバナーの講評として現況報告書の会員数・出席率の欄についての指導、会員増強の手段として入会候補者のリストを作成、退会防止の目安として3年維持を目指す、米山奨学について積極的に受け入れる、(カウンセラーも含む)、青少年交換や地区役員も積極的に受け入れてほしいとの指導がありました。最後に積極的な質疑応答がありましたが牛久保ガバナーの公式訪問を受けガバナーの温かい人柄と卓越したご指導に深く感謝し報告いたします。



国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第4分区A 公式訪問合同歓迎会報告

ガバナー補佐
石塚 栄

ホスト：太田中央ロータリークラブ

開催日：平成21年9月4日

8月25日から始まりました第4分区の公式訪問が9月4日に終了し、ホストクラブである太田中央RCの設営で夕刻より5クラブ合同でガバナー歓迎会がマリエール太田で開催されました。

牛久保ガバナーは、今日で24回目となる公式訪問も終了しお疲れの様子もなく元気にご挨拶をいただき、また各クラブの会長、幹事に於いては公式訪問も終了したとのことで、ホッとした様子の中で歓迎会がスタートしました。

参加者は111名で、地区からは伊能地区幹事、齋藤会計長、津久井パストガバナーの臨席をいただき、伊能地区幹事、津久井パストガバナーにはご挨拶もいただきました。その後アトラクションでは津軽三味線とピアノによる演奏を全員で楽しみ、歓談し、親睦を深めました。

最後に「手に手をつないで」を全員で一体となって合唱し、閉会となりました。



国際ロータリー第2840地区／第4分区B

大泉ロータリーカラブ ガバナー公式訪問報告

大泉ロータリーカラブ
会長 星野 薫
幹事 若旅 吉昭

当カラブは、9月9日牛久保ガバナーをカラブの例会場へお迎えして公式訪問を受けました。

お約束の時間よりも幾分か早い時間にお付きになった牛久保ガバナーは、お迎えに出た私達に“私は、大泉町に来る様な事はめったになく、三洋電機の埠際を走って来て改めて大きな会社だなあ”と痛感した事をお述べになられました。

通常例会前に、牛久保ガバナー、石井ガバナー補佐と当カラブの会長、幹事、会長エレクト、副会長とで約1時間懇談をいたしました。牛久保ガバナーは当カラブの脱退者が多かったことに痛く心を痛めており、その要因などを中心に懇談いたしました。

通常例会では、カラブ会長がガバナー月信の表紙が牛久保ガバナーの水彩画である事に触れた事もあり、ガバナースピーチでは牛久保ガバナーから絵を描く事になった、きっかけやルーツ、現在の心情なども話されました。この様なことから当カラブ員は一層牛久保ガバナーを親しみある存在と受け止めたのではないでしょうか。通常例会終了後、例会場の中庭で記念写真を撮りました。

記念写真を撮影後、公式訪問のメインでもありますカラブ協議会を行いました。カラブ協議会では当カラブの常任委員会の委員長と地区事務所から指定された委員会がこの一年の活動方針や抱負を発表しましたが、その都度、牛久保ガバナーから当カラブに対するサゼッショをいたぐなど貴重で有意義な公式訪問となりました。



国際ロータリー第2840地区

館林ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

館林ロータリークラブ

会長 小暮 雅丈

幹事 滝野瀬 博志

9月11日(金) 例会場である、レストラン・ジョイハウスに牛久保哲男ガバナー、石井信義ガバナー補佐をお迎えし公式訪問が行われました。

例会前の懇談会では、特に『数値目標である会員増強と米山記念奨学会への寄付の目標達成を!』とのご指導をいただきました。既に、当クラブでは2名の増強がされている事を報告し、更なる目標に向けて活動する決意を新たにしました。

例会では、米山奨学生のルチニ・ニサンサラさんも出席し、今年度のテーマ『ロータリーの未来はあなたの手の中に』を中心のガバナー講話に会員一同聞き入っておりました。各々これからのロータリー活動に生かされる事と思います。

記念写真撮影後、クラブ協議会が開催され、各委員長から現況報告書に基づいて、これまでの活動、今後の方針等が発表されました。その一つ一つの委員会にアドバイスをいただき大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。

又、ガバナーより年代別の会員構成が非常にバランスが良いとのお褒めの言葉をいただきましたので、今後の会員増強活動において参考にしていきたいと考えております。

当クラブでは、牛久保ガバナーのご指導を充分に踏まえながら、これからのロータリー活動に邁進してまいります。



国際ロータリー第2840地区／第4分区B

館林東ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

館林東ロータリークラブ
会長 佐藤 珠夫
幹事 青木 一夫

9月16日(水)当クラブ例会場であるジョイハウスにて第2840地区牛久保哲男ガバナーの公式訪問を受けました。牛久保ガバナーは2時に到着され、会場でお待ちしていた石井ガバナー補佐と出迎えの役員で記念撮影をした後懇談会に入りました。石井ガバナー補佐、会長、幹事の他、吉田会長エレクト、富田クラブ研修リーダー、橋田会員増強委員長の参加でクラブの現状や「ロータリーの友」に載っておりました記事の質問などで時間ぎりぎりの緊張の中にも楽しい和やかな懇談会でした。

例会は3時より全会員拍手にて牛久保ガバナーをお迎えし会長の歓迎の挨拶より開催されました。

今回はうれしい事に新入会員岸信彦君の入会があり牛久保ガバナーよりロータリーバッヂを付けていただき「手に手をつないで」の音楽の中全会員と握手をし入会を祝うことが出来ました。有難うございました。その後牛久保ガバナーの講話を拝聴し例会を終了致しました。

例会終了後出席者全員にて記念撮影をし休憩をした後協議会に入りました。4時30分よりクラブ協議会が開始され橋田会員増強委員長を最初に各委員長より今年度の委員会の方針や重点目標の報告をし、牛久保ガバナーより具体例をあげての指導があり充実した90分でした。本当に有難うございました。



【ガバナーお出向かえ】



【クラブ協議会】



【例会】

国際ロータリー第2840地区 2009-2010年度

第4分区B 合同懇親会報告

RI第2840地区第4分区B ガバナー補佐
石井 信義

日 時：9月16日(水) 午後6時30分

会 場：レストラン・ジョイハウス

第4分区B5クラブ（館林RC・大泉RC・館林西RC・館林ミレニアムRC・館林東RC）による“牛久保哲男ガバナー公式訪問合同慰労懇親会”は、館林3RCの例会場である『ジョイハウス』で開催されました。司会進行はホストクラブである館林東RC 布川親睦委員長が担当し、まず開宴に先立ち当館林東RCが活動支援をしている館林女子高マンドリン・ギター部（全国大会で優秀賞受賞）の皆さんによる20分間のマンドリン演奏で幕開けをし、次に5クラブ会長が紹介され代表して当館林東RC佐藤会長が公式訪問のお礼を述べられました。

続いて牛久保哲男ガバナーからご挨拶をいただきました。

ガバナー挨拶…第4分区Bの公式訪問は9月3日の館林ミレニアムRCから今日の館林東RCまで2週間、その間に太田中央・渋川・渋川みどりの3クラブをはさんで行われました。2Wという短い期間でしたが大変長く感じられました…との事です。おそらく当第4分区Bは2840地区内で昨年度一番会員減少があった分区でその為の気苦労があったのではないかと思います。またクラブ訪問ではガバナー補佐に色々とお世話になったとのお礼の言葉をいただきました。

次に館林RCの高木貞一郎PGが挨拶と乾杯の音頭をとられましたが高木PGによりますと公式訪問でクラブ協議会が久しぶりに行われましたがこれを行うにはガバナーに大きな負担になるとの事で牛久保ガバナーには心から敬意を表したいとの事でした。高木PGの言われたように、ガバナー補佐として牛久保ガバナーにお供し気付いたことですがクラブ現況報告書を隅々までチェックされており特に会員年齢の分析までされている事には驚きました。そして公式訪問では各クラブ会員の様々な質問に的確に答えられ高木PGの言うように素晴らしいガバナー公式訪問だったと思います。続いてガバナー補佐の私からご臨席いただいた伊能地区幹事・斎藤地区会計長はじめ地区役員委員の紹介をさせていただきました。出席者総数が102名との事で盛大な合同懇親会になりました。午後8:00まで大いに盛り上りましたが牛久保ガバナーには明日の予定もありますので閉会は次年度担当になる館林ミレニアムRCの十九浦会長エレクトによりメの挨拶と万歳三唱が行われ最後にロータリーソング“手に手をつないで”を参加者全員で合唱し閉会となりました。

ガバナーには当日午後2:00から館林東RCの公式訪問がありその後8:00までの長時間にわたる日程で大変お疲れ様でした。本日が30番目の公式訪問になったとの事ですが残り未だ17クラブがあります。どうか体調管理に充分ご留意され無事終了されます事を心からご祈念申し上げます。



【館林女子高マンドリン演奏】



【ガバナー挨拶】



【各クラブ会長紹介】

国際ロータリー第2840地区

渋川ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

渋川ロータリークラブ

会長 戸塚 富雄
幹事 小田嶋 祝子

9月10日(木)、国際ロータリー第2840地区ガバナー牛久保哲男様、ガバナー補佐阿形登氏様が公式訪問されました。当日は朝から抜けるような青空で、お二人をお迎えするにはふさわしい朝を迎えました。11時10分過ぎに当クラブ例会場であります渋川プリオパレスに到着されました。早速懇談会へと臨みました。出席者は戸塚会長を始め、狩野要一副会長、森田均パストガバナー、市川秀一地区役員、そして幹事の小田嶋の7人で懇談会が進行致しました。ガバナー、ガバナー補佐の笑顔でのお話で緊張が解けて和やかな雰囲気の中での懇談会が終わりました。

12時20分よりガバナー、ガバナー補佐をお迎えしての例会が始まりました。例会では米山功労者表彰が行われ、4名の表彰者はガバナーより直接表彰状をいただき、とても緊張し、そして、とても喜んでおりました。またパストガバナー補佐永井勇会員は大口寄付者として、ガバナーよりネクタイを頂戴いたしました。その後、ガバナーより講話をいただきました。ジョン・ケニー会長のクラブ活動の重視。今年度の『ロータリーの未来はあなたの手の中に』の奥深さ協調事項として『水・飢餓救済・識字率向上』又ガバナーは講話の中でも、増強でも何でも委員長と会長が『やるんだ』という意識を持つという言葉を強く申しておりました。例会後全員で記念撮影。その後クラブ協議会へと入りました。

クラブ協議会では会員増強委員長、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、ロータリー財団委員長、米山奨学委員長より今年度の方針を報告。これに対し、ガバナーよりご指導いただきました。

近年、「会員の減少は依然と続いている。会員の減少はクラブの高齢化や活動の停滞に繋がる」『質か量か』ガバナーは常に質であると考えている。しかし会員増強がクラブにとって絶対に必要である。「新会員を迎えて、お互い理解しあえるシステム作りが必要」等のお話をいただきました。その後、会員の方達から活発な意見が飛び交いました。又、決議2334の項目とRIの現状のお話等、大変心に残るお話をいただきました。クラブ全体に対してガバナーよりお褒めの言葉もいただき、とても実のある有意義なクラブ協議会となりました。

定刻の午後3時に終了。参加者全員がロータリーについて認識を深める事が出来たのではと私は思います。90分という時間でしたが、終わってみますと何か短く感じた90分でした。

最後に、牛久保ガバナー、阿形ガバナー補佐との貴重な時間を共に共有出来ました事に感謝申し上げ、公式訪問の報告とさせていただきます。



国際ロータリー第2840地区／第5分区

渋川みどりロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

渋川みどりロータリークラブ
会長 木村 幸雄
幹事 島村 博

9月15日(火)国際ロータリー第2840地区 牛久保哲男ガバナー公式訪問が行われました。

まず初めは例会前懇談会。牛久保ガバナーより当クラブが前年度にクラブ会員全員が米山功労賞授賞した事への評価とお褒めの言葉を頂き、それまでの緊張が一変に解けその後は和やかな雰囲気の中で懇談会が時間いっぱいまで行われました。

12時10分より定例会。この中で牛久保ガバナーは、国際会議でのエピソードも含め、今年度のテーマの意義について分かり易く丁寧に話を進められました。又、「決議23-34」の問題の本質もご解説頂き、この事の重要性について会員一人一人が理解したものと考えております。

例会後のクラブ協議会では、各委員長より今年度の活動方針を発表。これに対し牛久保ガバナーより適切なご指導を頂きました。又、クラブより米山奨学生についての選考基準や資格についての意見・質問があり、この事に対しても牛久保ガバナーより前向きで丁寧なご指導がありました。

牛久保ガバナーの熱意に答えるべく、今年度、会員増強をはじめ地区目標達成の実現の為に努力して参ります。
公式訪問誠にありがとうございました。



国際ロータリー第2840地区

草津ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

草津ロータリークラブ
会長 後藤 文雄
幹事 関 康寛

9月24日(木)国際ロータリー第2480地区牛久保哲男ガバナーが公式訪問されました。

11時20分、牛久保ガバナー・阿形ガバナー補佐が草津ロータリークラブ例会場である「ホテル高松」に到着され、11時30分より懇談会へと臨みました。出席者は、パスト会長立川正章、幹事関康寛、会長エレクト佐藤勇人。懇談会は和やかに終了致しました。

12時30分、例会場にお迎えし、通常例会が始まりました。

今年のRIのテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」に基づきお話をされ、その中で「ロータリーの未来は個々のクラブの中にある」ことを強調してお話をされました。また、ガバナーとしての目的について詳細な説明がありました。

クラブ協議会に入り、会員増強委員会、クラブ広報委員長、クラブ管理委員会、奉仕プロジェクト委員会について発表後、質疑応答の中でガバナーより丁寧にご指導を頂きました。

【共通の4項目について】

- ① 会長が熱心なクラブ
- ② プロジェクトチームを作る
- ③ リストアップをすること
- ④ 長期計画を立てているクラブ

親睦活動の盛んなクラブは、会員の増強に繋がる。しかし、会員増強も大事ではあるが、なにより退会防止を維持していくことが大切だと言う事を説明されました。

牛久保ガバナーの貴重なご指導、アドバイスを今後の活動に生かし、会員一丸となって尚一層のクラブ発展に努力をしてまいろうと思っております。



国際ロータリー第2840地区／第6分区

藤岡ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告-1

藤岡ロータリークラブ
会長 布施 貞夫
幹事 大槻 一雄

2009年10月8日(木)、当クラブの例会場である藤岡商工会議所において、牛久保哲男ガバナー公式訪問が行われました。前日は台風18号が日本列島に近付くにつれ風雨が強く、天候が心配されました。台風は8日の早朝東海地方に上陸、午前中に群馬県内を通過して、大気中の塵が洗い流され清々しい晴れとなり、ガバナーをお迎えすることができました。

ガバナーご到着予定時刻の30分前から、懇談会出席者12名が玄関に待機致しました。やがて伊原喜久雄ガバナー補佐がお見えになり、そして牛久保哲男ガバナーがご到着され、玄関前で記念撮影を行い、懇談会となりました。例会でのガバナー講話。数年ぶりにガバナーによりクラブ協議会が開催され、クラブの現状等について直接ご指導して頂き、少々緊張致しましたが有意義な一日となりました。



【ガバナー御到着】



【牛久保ガバナー】



【懇談会】



【クラブ協議会】

国際ロータリー第2840地区／第6分区

藤岡ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告-2

■懇談会

- 少年少女合唱団群馬県フェスティバルに参加の伊勢崎少年少女合唱団と沼田ユネスコ少年少女合唱団への支援を、伊勢崎地域・沼田地域のRCへお願いしたい
- 会員増強の現状(7月からの入会者5名)と苦労話等
- 藤岡ローターアクトクラブの現状(現会員数7名)と今後

■例会

- 牛久保哲男ガバナーより、新入会員片野真吾君へバッヂ贈呈
- 牛久保哲男ガバナーより、7月からの新入会員5名の推薦者へバッヂ贈呈
- 牛久保哲男ガバナー記念講話
 - ・国際ロータリーの現状(決議23-34)
 - ・国際ロータリー会長ジョン・ケニーのメッセージ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」等

■記念写真の撮影

■クラブ協議会

- 会員(組織)増強委員会より事業計画の説明
- 奉仕プロジェクト委員会より事業計画の説明
- 国際プロジェクト委員会ロータリー財団担当より事業計画の説明
- 国際プロジェクト委員会米山奨学担当より事業計画の説明
- ガバナーより総評
 - ・会員増強については、年代のバランス・会員候補者のリストアップ・目標を立てて実行する
 - ・退会防止対策を行う
 - ・ロータリー財団・米山奨学については、納めたお金の活用(地区補助金の活用)等について

国際ロータリー第2840地区 富岡中央ロータリークラブ

台風16号による被災住民支援活動-1

RI2840地区富岡中央ロータリークラブ

フィリピンRI3830地区 モンテンルパ・フィルインベストロータリークラブ(RCMF)と協力

台風16号による被災住民へ食料と医薬の支援を行う

2009年10月3日 マニラにて 大島 雅彰

フィリピンのラグーナ湖畔にあるモンテンルパ市に一つの集落(バランガイ)があります。ここは富岡中央RCと2840地区が以前より支援してきた『深井戸と給水タンク・飲料用フィルター・栄養補給プログラム・パソコンによる教育プログラム』の対象地域です。そして今回の台風16号による湖水の増水があり、その浸水被害を受けております。

富岡中央RCの姉妹クラブである、モンテンルパ・フィルインベストRC(RCMF)の要請が火曜日の9月29日がありました。彼らRCMFは26日の土曜日、昼夜降りしきる豪雨(1ヶ月分を1日で降らせた雨量)の中、このバランガイにあるロータリー地域共同体(RCC)の役員たちから救援要請が入った。翌日曜日の27日早速RCMFの会員等個人から10万円~20万円の予算を集め、その他からも携帯メールやインターネットで連絡し資金を集め、食料及び水の確保に奔走した。28日、29日にそれらの食料を各世帯用に分ける袋づめを、自分たちやその家族の応援で行った。そして30日の水曜日に5グループに分かれ約3000世帯に配布。そして木曜日、金曜日にまた食料購入と袋づめを行い本日の土曜日にまた配布を行いました。今日は私たち富岡中央ロータリークラブの資金で280世帯に配布できました。混乱を避けるため整理券を配り、トラックを水が寄せてくる直前まで進め、このバランガイの人へ順序良く配布をしました。

1袋300円で1世帯1日分の食料にしかならないが、水で駄目になった家々では低所得者のため貯蓄もなく、被災後の食料がないとのこと。袋の中はお米2Kg、イワシの缶詰2個、ヌードル3袋、ビスケット2袋、キャンディーと石鹼2個に下痢等に効く薬です。自分も配布を手伝ったが、裸足の人たちが多くお年寄りから子供達まで現地語でそれぞれお礼を言われた。最初は袋が落ちないように気を配っていたが、そのうち余裕ができて相手の目を見て渡していたら、胸に詰まる思いがしました。

配布の手伝いを途中でやめ、道が水没したバランガイの様子を見に行きました。腰高まで水没した通路に沿って続く急造された竹の橋を渡り、水タンクのあるラグーナ湖畔まで見に行こうと思いました。竹の橋も滑りやすく、どんどん奥へ行くと竹橋も3本となり手すりもなく、まだぱらつく雨の中引き返してきました。悪臭と茶色い水は今後の疫病発生の原因になろう。そしてこの巨大な汽水湖の水位が下がるのは相当日数がかかると思いました。

被災者の代表者とRCMFの役員たちへ激励し、帰国して日本のロータリーへ実情を報告する旨伝えました。



【富岡中央RCに委託された援助金を渡す。オレンジの服の人が今年度の会長。左は直前会長。】

台風16号による被災住民支援活動-2



【食料を待つ長蛇の列】



【手渡しリレーで配布】



【RCCメンバーが列を管理し、順序良く配布】



【富岡中央RCの支援した食料が山積みになったバンの中】



【袋の中身】



【被災者へ食料を配布】

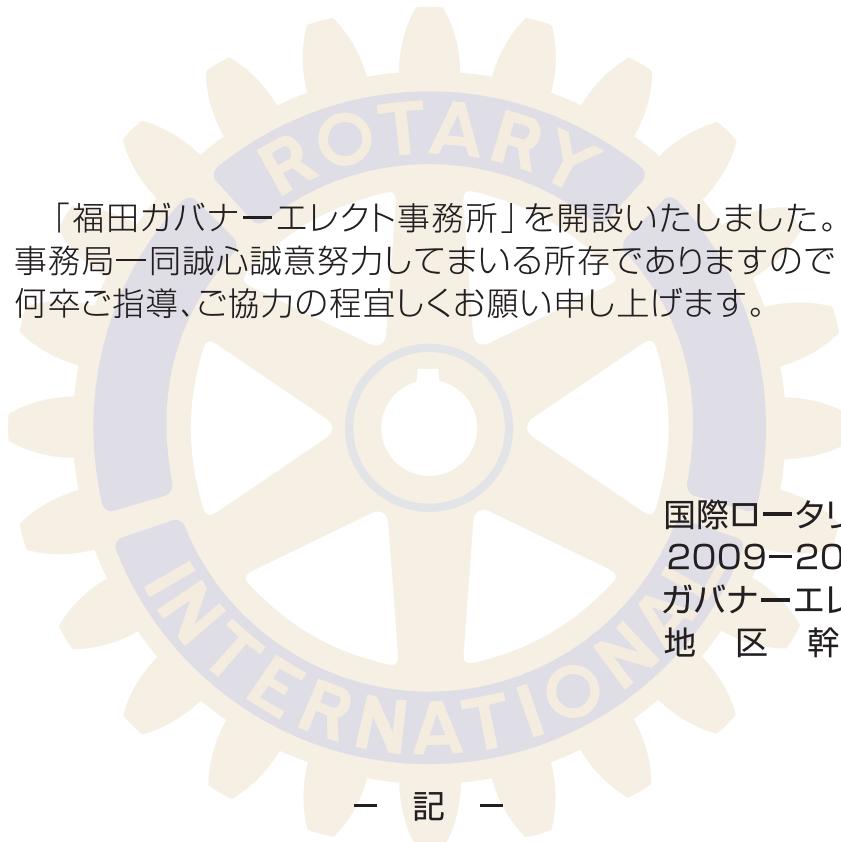


【手すりもなく3本の竹橋】



【竹橋の全景。手前まで水が迫っている。】

|福田ガバナーエレクト事務所開設のご案内



「福田ガバナーエレクト事務所」を開設いたしました。
事務局一同誠心誠意努力してまいる所存でありますので
何卒ご指導、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2840地区
2009-2010年度
ガバナーエレクト 福田 一良
地 区 幹 事 町田 庄吉

— 記 —

所在地 〒371-0026
群馬県前橋市大手町1-11-3(群馬ロイヤルホテル別館)
TEL. 027-243-2840
FAX. 027-220-5183
E-mail. fukuda@rid2840.jp

.....
執務時間 月曜日～金曜日／AM10:00～PM5:00
事務職員 黒澤 治美

※尚、当事務所は2010年7月1日よりガバナー事務所となります。

新入会員紹介



後藤 英世
館林RC

入会日：2009年8月21日

職業分類：医療事務

勤務先：(医)康正会つつじメンタルホスピタル

役職：常務理事

推薦者：小暮 雅丈 谷田川 敏幸



岸 信彦
館林東RC

入会日：2009年9月16日

職業分類：税理士

勤務先：岸 信彦 税理士事務所

役職：所長

推薦者：阿部 豊子



榮井 孝広
太田中央RC

入会日：2009年9月18日

職業分類：設備業

勤務先：蓮沼工業株式会社

役職：専務取締役

推薦者：鈴木 孝史



松村 吉久
大泉RC

入会日：2009年10月7日

職業分類：地方銀行

勤務先：東和銀行 大泉支店

役職：本部長兼支店長

推薦者：秋場 伸彦

2009-2010年度

地区主要行事一覧

牛久保年度			
	開催日	項目	場所
2009年	10月17日(土)	地区指導者育成セミナー クラブ研修委員	伊勢崎ブリオパレス
	10月17日(土)	RI会長代理歓迎懇親会	クレインパーク 山楽荘
	10月18日(日)	地区大会	伊勢崎市文化会館
	10月24日(土)25日(日)	ライラ研修会	国立赤城青少年交流の家
	11月17日・18日	ロータリー財団地域セミナー(ゾーンセミナー)	東京
	11月19日・20日	ロータリー研究会	東京
	11月21日~23日	ローターアクト海外研修	中国、上海
	12月 5日(土)	青少年交換委員会(1年交換学生選考会)	クレインパーク 山楽荘
	12月13日(日)	米山学友会クリスマス会	ホテルメトロポリタン高崎
	12月20日(日)	青少年交換委員会(クリスマス会)	クレインパーク 山楽荘
		地区補助金申請締め切り	
2010年	1月 9日(土)	第3回ガバナー諮問委員会 GE壮行会	
	1月17日(日)	米山奨学生選考会	前橋ホテル
	1月23日(土)	R財団・地区補助金審査会	
	2月20日(土)	米山奨学生修了式・奨学生歓送迎会	クレインパーク 山楽荘
	2月21日(日)	ローターアクト年次大会	沼田 ディラン
	3月25日~28日	インターラクト海外研修(2560地区共同事業)	台湾4日間
	4月17日(土)	地区米山カウンセラーセミナー・オリエンテーション	前橋ホテル
	4月23日~24日	インターラクト海外研修受入交流(2560地区共同事業)	
		第4回ガバナー補佐・委員長合同会議	クレインパーク 山楽荘
	6月 5日(土)	米山奨学会学友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
	6月	第4回ガバナー諮問委員会(牛久保事務所主催)	
	6月	新旧地区役員連絡会議(牛久保事務所主催)	
	6月20日~23日	国際大会	モントリオール
		R財団への地区補助金報告書締め切り	
	8月	会計監査報告	

※変更もございますのでよくご確認下さい。

2009-2010年度

周年行事予定クラブ

国際ロータリー第2840地区				
年 度	ク ラ ブ 名	周 年	予 定 日	開 催 場 所
2009-2010	伊勢崎南	30	2010年2月7日(日)	プラザ・アリア
2009-2010	前橋南	25	2010年2月11日(木)	前橋ホテル
2009-2010	館林ミレニアム	10	2010年3月7日(日)	館林市 ジョイハウス
2009-2010	群馬境	40	2010年4月18日(日)	クレインパーク 山楽荘
2009-2010	高崎東	30	2010年4月	グランドパーティオ高崎
2009-2010	伊勢崎中央	35	未 定	未 定

文庫通信(265号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料については、コピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報 — ガバナー月信 他から

「ロータリーの魅力について」 牧田静二	2009	2P	D.2620
「大連RCの『ロータリー宣言』(大連宣言)について」 岩渕均	2009	2P	D.2770
「よねやま雑感」 板橋敏雄	2009	1P	D.2550
「三井報恩会(初代理事長米山梅吉)の結核撲滅と救癒援助」 長谷川了	2009	3P	米山梅吉記念館 館報
「概説—我が国に於ける戦前のロータリー運動」 金子秀隆	2009	6P	
「ロータリーを語る—ロータリー鼎談」 足立功一(コーディネーター)	2009	4P	D.2500 IM報告書
「ロータリアンが取り組んだ平和への道標」 坂本俊雄	2009	41・42P	
「素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝(2)」 戸田孝	2009	228P	

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL.03-3433-6456

FAX.03-3459-7506

URL. <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

.....
開館:午前10時～午後5時／休館:土・日・祝祭日

第2840地区

9月 出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	1,982	1,986	+4	72	85.65

第1分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
				月初	月末	増減	女性
第1分区	前橋	4	92.18	105	105	0	3
	前橋西	4	91.24	58	58	0	4
	前橋東	4	86.80	64	64	0	3
	前橋北	3	87.57	49	49	0	3
	前橋南	4	81.82	33	33	0	1
	前橋中央	4	82.66	34	34	0	6
合 計		87.05	343	343	0	20	
第2分区	桐生	3	82.91	64	64	0	0
	伊勢崎	4	96.66	67	67	0	0
	桐生南	4	84.38	32	32	0	2
	群馬境	3	82.37	38	38	0	1
	桐生西	4	90.67	50	49	-1	0
	伊勢崎中央	4	88.52	65	65	0	2
	伊勢崎南	4	79.86	36	36	0	1
	桐生中央	3	76.00	25	25	0	3
	伊勢崎東	3	82.35	34	34	0	3
	桐生赤城	4	87.25	40	40	0	3
	合 計	85.10	451	450	-1	15	
第3分区	高崎	3	86.76	68	68	0	0
	高崎南	4	86.88	61	61	0	4
	高崎北	4	80.62	66	66	0	0
	高崎東	4	84.06	42	42	0	1
	高崎シンフォニー	4	86.18	39	39	0	2
	高崎セントラル	4	83.54	35	35	0	0
	合 計	84.67	311	311	0	7	

第4分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数			
				月初	月末	増減	女性
第4分区	太田	4	86.18	77	76	-1	2
	館林	4	84.28	55	55	0	0
	大泉	4	82.82	38	38	0	3
	太田西	4	91.00	23	23	0	1
	太田南	4	86.39	45	45	0	0
	館林西	4	85.94	19	19	0	0
	新田	4	86.95	25	25	0	0
	館林東	4	88.92	26	27	1	2
	太田中央	4	87.89	45	46	1	2
	館林ミレニアム	4	90.27	21	21	0	0
合 計				87.06	374	375	1 10
第5分区	渋川	3	95.11	65	65	0	2
	沼田	4	87.57	56	56	0	0
	草津	4	78.25	26	26	0	2
	水上	5	100.00	7	7	0	0
	中之条	4	93.18	26	26	0	1
	沼田中央	4	83.04	50	53	3	0
	渋川みどり	4	88.64	35	35	0	2
	合 計	89.40	265	268	3	7	
	富岡	4	92.74	47	47	0	4
	藤岡	4	87.25	49	49	0	2
第6分区	安中	4	75.00	25	25	0	0
	藤岡北	4	74.99	17	17	0	2
	富岡中央	4	87.29	41	41	0	0
	碓氷安中	4	70.17	16	16	0	2
	藤岡南	4	80.00	15	15	0	2
	富岡かぶら	4	80.20	28	29	1	1
	合 計	80.96	238	239	1	13	